

家康公薨別令降御進奉

一

五、^{いそ}山形は水師急な大坂に到り
 景勝^{いそ}坂道の一、^{いそ}佐々木とせんを

家康公廟に於て此處付方々
慶長五年六月十一日方々
休見令一日清運為有
内藤清運為有

伊佐色隠くは伊佐國七段三日と定座
 つまの考思ふも法後從ある
 義光公より要領書と云ふ紙下
 十枚の奥に書付し必要ありと同
 家原公江戶城より書きた
 同官一野利少と云ふ御書を
 水戸の御立付右京大夫義宣より
 諸國迄を御し仕者として中道に